



7月6日から8月5日に届出のあった方で希望された方のみ掲載しています。(敬称略)

氏名	性別	保護者	地区
二階堂 千曉	男	広基 寿美玲	中家村
倉石 珠々羽	女	翔遥	上延沢
草柳 碧音	男	雅一 風貴	宮台
石川 晴樹	男	樹利 亜	上延沢
露木 心遥	女	健志 優生子	上延沢
高田 莉都	女	魁莉 沙	みなみ
川村 陽大	男	翔大 明日香	下島
齊藤 鳳心	女	伊都子	円中



文芸

開成俳句会 俳句 七月吟

睡眠や思わず見とれ稚魚の影
夏めくや襦袢宜玉砂利を踏み進む
小判草風にゆられて金になれ
睡蓮の葉影に遊ぶ魚あまた
夏めくや海外旅行高まりて
夏に入るリモートワーク続きおり
睡蓮を鉢に咲かせて雑居ビル
夏めくや城構へなる外部舗

有賀 孝子
遠藤 シヅ子
大平 叔子
奥津 ちわき
瀬戸 悦子
高部 久子
野田 美千
新井 たか志

ともしび短歌会 短歌 七月詠

朝毎に伸びゆくヘチマのつる仰ぎ 諸星 末子
蔓性の栽培では、毎朝その成長ぶりを見るのが楽しみ。糸瓜の場合も同様で、花の数が果実につながり、期待感を抱かせると詠んだ。
またしてもおろかな戦争始まりき 石井はま江
あゝ人間のかなしき性か
上句は戦争の悲惨さを知っている作者の睡然たる様を、下句は戦争を引き起こす因は、人間の性分なのかと、問いかけ嘆いている歌。
弟の遺作となりし岳風鈴 府川ハツエ
風速を知る目やすとなりたる
実弟さんが器用に作られた岳風鈴。今はその作品も遺作となり、下句の如くという、作者の深き思い出と強い愛惜を込めての一首。
近藤 正臣 選

編集後記
今月のまちかどピックスでは、夏休みに開催された講座や生き物の話題など、夏らしい雰囲気をお届けできたのではないかと思います。
私の夏の思い出といえば、小学校のプールです。暑いなか登校し、全力で泳いだあと図書室で涼みながら読書をする。今思うととても贅沢な時間だったと思います。
夏といえども最初と最後はいつまでも慣れませんが、暑いのでその感覚も薄れるかもしれませんね。(M2号)

あじさいちゃん

広報の表紙や紙面に登場するあじさいちゃんは、町公式マスコットキャラクターです。町の花であるあじさいをモチーフにしています。



(M2号)

(M2号)

(M2号)

スポーツの結果

第71回足柄上郡総合体育大会 開成町総合優勝

陸上競技 優勝
野球 3位
サッカー 4位
バドミントン 優勝
ソフトボール 男子 3位
ソフトボール 女子 優勝
バレーボール 男子 優勝
剣道 準優勝



選手の皆さんの健闘の様子は、P.10「まちかどピックス」で紹介していますので、ご覧ください。



表彰

一般財団法人神奈川県遺族会会長表彰 開成町総合優勝 鳥海 均 さん



開成町教育長や遺族会の理事を歴任し、遺族会事業への積極的な参画が認められ、一般財団法人神奈川県遺族会会長表彰を受賞されました。

寄附

開成の夢を育てるあじさい基金として 50,000円
足柄上商工会開成支部開成町商工振興会 工業部会 部会長 関田 充男 様



吉高Report

町内唯一の高校「県立吉田島高校」(通称、吉高)。吉高生たちを、特命まちづくり情報特派員に任命し、学校の出来事をレポートしてもらいます。

吉田島高校 ☎82-0151



トマトも育成中!

私は、課題研究でロックウールという土を使わないで、人工の培地と液肥で栽培する「養液栽培」と、「土耕栽培」で、トマトを栽培したときの収穫量や糖度の変化を調べています。新しい養液栽培用のハウスで栽培するのは初めてで大変ですが、どんなトマトが栽培できるのか楽しみです。高校に入学し、実習や授業を通して農業が楽しくなりました。農業を盛り上げるために、将来は地域の生産、販売活動を助けられるような仕事をしたいです。(吉村 琉衣)



授業で楽しかったことは、イチゴやメロンの栽培です。イチゴは種子ではなく、ランナーと呼ばれる茎で繁殖し、果実はランナーと同じ方向に実るという特性があります。特性を利用することで、栽培が楽しくなりました。メロン栽培で苦労したことは、枯れた花や不要な葉を残しておく病気の原因になってしまうので、丁寧に管理するのが大変でした。将来は就農して様々な野菜を栽培し、新しい栽培方法を見つけないです。(嶋 陸)



ごみ出しクイズ

Q 強化プラスチック製のスーツケースは粗大ごみ?

A ×

解説
強化プラスチックは足柄西部環境センターで裁断することができません。処分するには、ご自身で廃棄物処理業者にご連絡をお願いします。布製、ナイロン製のスーツケースは粗大ごみとして出すことができます。
環境上下水道課 石川 翔一

7月分のもえるごみ収集量
約250t(約259t)
※()内は昨年7月分

詳細は町HPをご覧ください。

あしがかり郷通信

満月に照らされた茅葺屋根の古民家、夏の暑さも和らいだ秋の夜の空気、澄んだ星空...そんな素敵な空間で地元酒蔵のお酒を一緒に楽しみませんか? 9月中旬に、ちょっとお洒落な夜のイベントを開催します。若い女子2人組で、企画しました。秋の夜にはどんなお酒を飲みたくありませんか? 詳しくは瀬戸屋敷ホームページまで。(瀬戸屋敷 福井・芦田)

瀬戸屋敷 HP

瀬戸屋敷 ☎84-0050